

科目名		美術基礎 2			年度	2025	
英語表記		Basis of Fine Arts 2			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	デッサン強化①	光を描く	1		練りゴムの様々な使用方法を知る	1	
2	デッサン強化①	光を描く	1	静物 金属バケツなど 最終回は作品講評	練りゴムの様々な使用方法を知る	1	
3	デッサン強化②	稜線を描く	1		立体を捉えるためのハイコントラスト化	1	
			2		立体感の起点となる稜線を見つける		
4	デッサン強化②	稜線を描く	1		立体を捉えるためのハイコントラスト化	1	
			2		立体感の起点となる稜線を見つける		
5	デッサン強化②	稜線を描く	1	構成 ガラスコップなど 最終回は作品講評	立体を捉えるためのハイコントラスト化	1	
			2		立体感の起点となる稜線を見つける		
6	デッサン強化③	面を描く	1		モチーフを幾何学的に捉え、面を探る	1	
			2		色彩を使った明度のぶつかりによる立体表現		
7	デッサン強化③	面を描く	1		モチーフを幾何学的に捉え、面を探る	1	
			2		色彩を使った明度のぶつかりによる立体表現		
8	デッサン強化④	細かく描く	1	石膏(首像) 最終回は作品講評	モチーフを詳細に観察する	1	
			2		6B～4Hの鉛筆を効果的に使用し、ディテールを描く		
9	デッサン強化④	細かく描く	1		モチーフを詳細に観察する	1	
			2		6B～4Hの鉛筆を効果的に使用し、ディテールを描く		
10	人物デッサン	バランスを捉える	1		光源からの距離に応じた適切な明度・コントラスト変化を捉える	1	
			2		人体の自然なバランスを捉える		
			3		モデル(着衣、女性) 空間性を意識した強弱のある描画		
11	人物デッサン	バランスを捉える	1	最終回は作品講評	光源からの距離に応じた適切な明度・コントラスト変化を捉える	1	
			2		人体の自然なバランスを捉える		
			3		空間性を意識した強弱のある描画		
12	自画像デッサン	立体的に頭部を捉える	1		効果的なポジングと視点を探る	1	
			2		立体としての頭部を捉える		
			3		質感に応じた描き方		
13	自画像デッサン	立体的に頭部を捉える	1	自画像 最終回は作品講評	効果的なポジングと視点を探る	1	
			2		立体としての頭部を捉える		
			3		質感に応じた描き方		
14	他画像	動から静を切り取る	1		動作中の人体から自然なバランスを見つける	1	
			2		立体としての身体を捉える		
			3		友人像 空間性を意識した強弱のある描画		
15	他画像	動から静を切り取る	1	最終回は作品講評	動作中の人体から自然なバランスを見つける	1	
			2		立体としての身体を捉える		
			3		空間性を意識した強弱のある描画		
評価方法：1. 作品課題							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等 指定の実習室・教室で受講する。							